



# くろしお

## ある食育のいのちをいただくということ

校長 宮下 正信

春の全国交通安全運動期間中、宮崎神社の交差点に立っ  
ていて気付いたことがありました。わずか二十分ほどの立哨ですが、四十頭以上満載した豚の運搬車が3台は通ります。荷台にはたくさんのピンク色をしたかわいい耳が覗き、鼻を出して初夏の息吹を味わう姿も見えます。



十九歳の春、アルバイトで南さつま市の食肉加工場に段ボールを運んだことがあります。につこり笑った愛らしいキャラクターが印刷された箱でした。事務手続きに行った運転手を待つ間、工場内を覗きました。ベルトコンベアに豚が載せられている最中です。徐々に狭くなる道の先で、電気こてを持った人が耳をばたんと畳んでうなじ辺りに当てると、豚はもんどりうって倒れます。九十度方向を変えた下のコンベアでは四十cm程の牛刀を持った人が豚の喉から下腹部まで一気に開き、体液と内臓を全てプールに落とします。十秒足らずの出来事です。作業場の奥に消えた豚がこちらに戻るときは天井から下げられた枝肉となっています。生きたまま加工されている事実もさることながら、コンベア上の彼らにとっては何たる理不尽、聞いたことのない叫び声を上げ、抵抗します。人間に食べられるために飼育されているのだから仕方がないことなのでしょうか。

動物を飼っている人は気付くと思いますが、彼らにも普通に感情があり、人間の言葉さえ通じる時があります。口蹄疫により、食べられることさえなく処分される事実を憂いた南日本新聞「デスクの目」の記述です。『処理場に運ぶトラックに乗せられるとき、牛も豚も激しく抵抗する。全力で足を踏ん張る。ある農家はこんな話をした。「荷台に乗せられた牛はね、最後に牛舎を振り返るんだよ。涙をいっぱいためて。」手塩にかけて育てた「子」を送り出す農家もつらい。「せめて大事に食べられてほしい」と願うのだ。』



であれば、命の提供と自然の恵みに対して、私たちができることは何でしょう。心から感謝し、自分の食に関して決して無駄を出さないことではないでしょうか。『いのちをありがとう』とあります。あなたのいのちをわたしのいのちにかえさせていただけます。『：「ありがとう」をいただきます。』とは本来、あまりにも厳粛な命の現場への感謝を表す言葉だと思ふのです。

南日本新聞「デスクの目」(2010・6・5)

## 第36回PTA遠泳大会練習に向けて

今年で36回目を迎えるPTA遠泳大会は、7月7日(日)に計画されています。先日の遠泳大会説明会の中で遠泳当日に向けての練習計画が決定しました。保護者の皆様には、大会当日のほか、放課後のプールでの練習及び検定、海練習や監視や湯茶の世話等でお世話になります。各家庭においては子供たち一人一人の健康管理をお願いします。子供たちの頑張る姿と成長する姿に感動の大会となるよう御理解と御協力をお願いします。



検定日 6月14日・21日・27日 海練習 6月25日・28日・7月3日

## グリーンフェスに出演(6年山田楽)

5月4日(土)番所ヶ丘公園のグリーンフェスに6年生が出演し、山田楽を披露しました。屋外ステージの前で元気に踊りました。山田楽の演舞のときにはそれまで以上に観客が集まり大盛況でした。また、観客の皆さんからたくさんの拍手をいただきました。

これから、伝承式を経て本年度36代目に引き継がれます。応援よろしくお願ひします。



5月29日(水)地域別教育懇談会(桐野上, 桐野下, 古里・松ヶ根)  
30日(木)地域別教育懇談会(黒之浜, 大谷, 黒之上, 大漣, 小漣, 八郷, 上原, 下村)

6月2日(日)愛校作業  
3日(月)地域別教育懇談会(瀬之浦上, 瀬之浦下, 大淵川, 深田, 嶋之浦東, 嶋之浦西, 馬場, 脇本浜)

### プール開き

- 4日(火)眼科検診
- 5日(水)防犯教室
- 6日(木)遠泳練習はじめ式
- 7日(金)バンビ号来校
- 8日(土)災害時引渡し訓練
- 10日(月)1学期教育相談週間~21日(金)
- 20日(木)トトロのへや読み聞かせ
- 21日(金)文化庁ミュージカル⑥ 山田楽引継ぎ式 19:00
- 25日(火)お茶インストラクター出前授業(5年生)
- 26日(水)ものづくり講座(5・6年生)②~④  
市音楽部会歌唱指導(4年生)⑤  
学期末学級PTA

